

<b>授業科目名</b>	病理学(2300109)		
<b>時間割名</b>	病理学(42202)		
<b>時間割担当</b>	五味田裕		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 必修
<b>曜日・時限</b>	水・2		

### 授業の目標・概要

各種疾病について学ぶために必要な基礎的知識及び看護実践に有用な疾病の病理に関する知識を習得する。臨床医学を学ぶには必要不可欠な医学用語の定義などについて理解すると共に、病理学の基本、体液バランスの異常、物質代謝にかかわる機能障害、代表的な各種疾患の病態について基礎的知識を学習する。

### 学習の到達目標

代表的な疾患について全体的、総合的に学習し、病理学が果たしている役割を理解する。

### 授業方法・形式

教科書に沿って行うが、病理学以外の分野の話もする。各種疾患の写真（顕微鏡写真も入れて）を見せる。

### 授業計画

- 第1回 病理学とは 疾病の原因について
- 第2回 細胞障害、代謝障害について
- 第3回 炎症、感染症について
- 第4回 染色体・遺伝子の異常
- 第5回 循環障害
- 第6回 免疫異常
- 第7回 腫瘍（ ）（良性腫瘍と悪性腫瘍）
- 第8回 腫瘍（ ）（がん、日本人のがんの特徴）

### 成績評価の基準

平常点30% 小テスト10% 中間筆記試験20% 期末筆記試験40%

### 準備学習・復習及び授業時間外の課題

特になし

### 履修上のアドバイス及び留意点

病理学は地味な分野であるが、病気の原因を探求する意味で、他の分野に寄与することが大きいと考える。少しでも興味を持ってもらえたならば幸いである。

### 教材・教科書

病理学（医学書院）

### 参考書

図書室を利用すること。